



今年も残すところわずかになりました。J-ARISE 通信 11 号では、今後予定されるラダー認定審査や今年度新規開講となった看護倫理研修【3】と企画内容を変更して実施している研修について、今年度の報告をいたします。ぜひ、次年度のラダー研修受講準備に役立ててください。

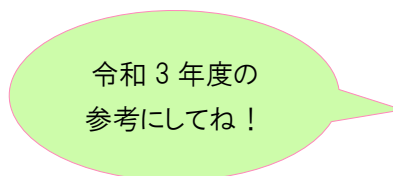
## I 令和 2 年度のラダー認定審査についてのお知らせ

ラダー認定審査は、「高い看護実践能力をもつ看護師」を育成するために、ラダーごとにレベル目標を定め、その目標到達を確認し実践能力を保証することを目的に実施します。

ラダー認定審査に向けて、ラダーファイル（各研修のレポートや採点結果を確認）を整理し、評価票の見直しを始めましょう。

ラダー 時期		12月下旬	1月			2月			3月	
			上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬以降
レベル	評価方法									
I	チェックリスト	3クール目 クール到達・看護技術の自己・部署の評価実施							審査	認定書授与
II A	書類審査		評価入力 申請チェックリスト	書類審査	審査			認定書授与		
II B	書類審査		評価入力 申請チェックリスト	書類審査	審査					
III	書類審査 面接審査		評価入力 ラダーファイル提出	面接	審査			認定書・記念品授与		
IV	書類審査 面接審査	評価入力 ラダーファイル提出	面接	審査				認定書・記念品授与		

## II 新規開講・企画変更のラダー研修について



### ①看護倫理研修【3】<令和 2 年度の新規開講研修>

対象者:ラダーⅣトライ者

受講者数:34 名(令和 2 年度は初回だったので、マネジメント【3】実践教育【3】修了者を受講条件とした。令和 3 年度は受講条件なし)

実施期間:4 月 15 日~9 月 30 日

研修内容:個人課題

研修期間内に Jonsen らの 4 分割法などを自己学習して多職種と協働で意思決定支援を実施したことをレポートに記述する。

今年度は「患者・家族の複雑な状況を整理し、倫理的問題や課題が明確にできているか」「意思決定支援における一線の妥当性」に重点をおきレポート評価を行いました。日々行っている看護実践を論理的に記述する機会となり、まとめる難しさを感じたと思います。事後課題からは、広い視野で対象者を捉え、日々のかかわりの中から解決策を見出し、ラダーⅣトライ者ならではの深みのある看護実践が伝わってきました。

### ②実践教育研修【2】<企画一部変更>

対象者:ラダーⅢトライ者 合格者は実地指導者Ⅰの要件を満たします。

受講者数:60 名

実施期間:集合研修 8月3・4日(半日研修)、課題提出 11月2日

研修内容:集合研修 今年度は、リフレクティブサイクルを用いたリフレクションを自分自身の事例を用いてペアワークし、行い、部署でのスタッフ指導時のかかわり方などを考えながら学ぶ内容となっています。

事後課題 部署の対象者1名に対し、リフレクティブサイクルを用いたリフレクションを実施し、その過程を記述します。また、その過程で明らかとなった課題に対して教育計画を立案することへ変更しました。

### ③看護展開研修【2】<企画一部変更>

対象者:ラダーⅡBトライ者

受講者数:81名

実施期間:集合研修 12月9・16日(半日研修)、課題提出 1月8・15日

研修内容:集合研修 「経験した看護の場面から看護上の疑問を明確にする」を目標にしています。事前準備として、患者を、身体・心理・社会・スピリチュアルの4つの側面からアセスメントし個性を捉えることを企画に追加しました。グループワークが疑問の特定と文献検索につながるように、ワーク後に小児専門看護師の黒田主任看護師による「疑問の特定と文献検索」の講義を入れています。

事後課題 経験した看護の中での疑問について文献検索し、レポートに記述します。

### ④看護展開研修【1】フィジカルアセスメント<企画一部変更>

対象者:ラダーⅡAトライ者(必修研修)

受講者数:107名

実施期間:令和3年1月13日～15日(半日研修全6回)

研修内容:集合研修 事前課題の学習内容と、新人看護師研修のフィジカルアセスメント①の内容を踏まえたシミュレーション研修です。全受講生がそれぞれのシチュエーションを1～2回合計3～6回を繰り返し経験できる内容となっています。毎回大好評の集中ケア認定看護師八巻主任看護師による講義とミニレクチャーがあります。当日のチェックリストによる技術チェックと、実施後のJONNAVI入力により習熟度を評価します。事後課題はありません。

シミュレーション  
教育に興味のある  
方!見学できます



集合研修は見学や聴講が可能です。自分の時間での参加となりますが、学び直しや後輩指導に役立てるために、院内研修をご活用ください。

なお、参加人数には制限がありますので、事前に看護職キャリア支援センターまでご連絡ください。

## 3. メディカルシミュレーションセンターの活用について

部署での勉強会に活用しましょう!!

記念棟6・7階にあるメディカルシミュレーションセンターでは、施設の予約のほかにシミュレーターの貸し出しを行っています。アクセス方法は、【大学ホームページ⇒教育・研修施設⇒その他のセンター⇒メディカルシミュレーションセンター⇒講座オリジナルサイトへのリンク(自治医科大学 メディカルシミュレーションセンター(Jsim47))⇒利用・お問い合わせ】です。予約サイトや保有シミュレーターの一覧を確認できます。部署での勉強会や個人の手技練習などにご活用ください。



褥瘡ケアモデル



口腔ケアモデル



吸引経管栄養手技モデル



乳幼児用手背静脈シミュレーター

看護職キャリア支援センター発行

